

経営者と働く人の心と体の健康 **働く人の健康講座 健康ウォーキングを開催**

中小企業で働く人がウォーキングをきっかけに体を動かすことで、心身ともにリフレッシュして明日への活力としていただくために、各地でウォーキングを開催しています。



働く環境改善 **女性限定 KYT (危険予知訓練) 研修会を開催**

近年、現場で働く女性が増えてきています。そこで6月に初めての試みとして女性限定のKYTを東京で開催しました。女性ならではの視点から、“危険”に対する新たな“気付き”が参加者の間で共有されました。



働く環境改善 **VRを活用した「体感型安全教育講座」を開催**

働く人の危険感受性を高め、労働災害の防止を図ることを目的として、さまざまな安全体感装置や「VR (ヴァーチャル・リアリティ)」を活用した「体感型安全教育講座」を9月に宮城県で開催しました。



働く環境改善 **労働安全衛生講座 「熱中症対策講座」を開催**

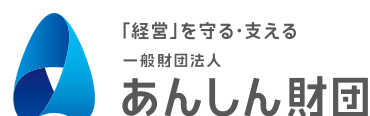
職場の熱中症予防の啓発活動として、7月に東京と鹿児島で気象予報士や熱中症対策の専門家によるセミナーを開催しました。また、6月～8月、熱中症への注意を呼びかけるラジオCMを各地で放送しました。



今後の活動予定

日程	内容	開催地
2018年 11月 7日 (水)	●「こころの“あんしん”プロジェクト」メンタルヘルス対策セミナー	福岡
11月 13日 (火)	●はたらく女性を応援 グループワークで発見! 「働き方の弱点」見える化セミナー	東京
11月 15日 (木)	●労働安全衛生講演会 人を大切にする会社であるために ~中小企業の働き方改革支援~	東京 愛知*ライブ中継
11月 15日 (木)	●AMAROK「中小企業経営者の健康マネジメント～日仏共同研究より～」シンポジウム	東京
11月 16日 (金)		大阪
11月 23日 (金・祝)	●健康ウォーキング (国営昭和記念公園イチョウ並木ウォーク)	東京
11月 28日 (水)	●普通救命講習	岩手
12月 7日 (金)		東京
2019年 1月 13日 (日)	●健康ウォーキング (深川七福神ウォーク)	東京
1月 23日 (水)	●冬の感染症対策講座	東京
1月 30日 (水)	●普通救命講習	茨城

*イベントの詳細はあんしん財団のホームページにてご確認ください



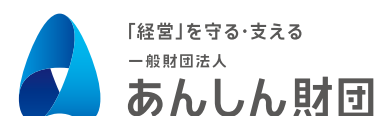
本部：〒160-0016 東京都新宿区信濃町34 JR信濃町ビル5F
<https://www.anshin-zaidan.or.jp/>



あんしん財団の **社会貢献活動 2018 Vol.01**

中小企業の未来のために

いま 私たちができること





日本の中小企業の発展のために 社会貢献活動に取り組んでいます

あんしん財団は、社会および中小企業が抱える問題と向き合い、さまざまな取組みを通じて、中小企業を支援する社会的使命を果たしていきます。

あんしん財団の主な社会貢献活動

2016年度	「第3回こども作文コンクール 感謝の心を、未来につなぐ。」の実施
	「丸の内キッズジャンボリー2016」にワークショップを出展
	「キッズワークショップカーニバルinふくしま」にワークショップを出展
2017年度	「第2回モノづくり企業CM大賞」を実施
	中小企業経営者・個人事業主の健康・メンタルヘルス調査準備開始(AMAROK JAPAN)
	「こころの“あんしん”プロジェクト」シンポジウムを開催
	女性活躍推進「中堅・中小企業のための女性活躍推進セミナー～競争力強化に向けた取り組み～」を開催
	女性活躍推進「働く女性あんしんセミナー」を開催

2017年度	「第4回こども作文コンクール 感謝の心を、未来につなぐ。」の実施
	熊本県益城町でキッズワークショップ「学ぼう、体験してみよう日本のモノづくり」を開催
	「丸の内キッズジャンボリー2017」にワークショップを出展
	モノづくりを通じて子どもたちに中小企業の技術や伝統技能、モノづくりへの思いを伝える「ワザ伝プロジェクト」を発足。熊本、福島でワークショップを開催
	「第3回モノづくり企業CM大賞」を実施
	「こころの“あんしん”プロジェクト～成功事例と失敗事例から体系的に学ぶメンタルヘルスと健康経営～」セミナーを開催
	女性活躍推進「働く女性のためのライフキャリアセミナー」を開催
	女性活躍推進「はたらくママの時間割セミナー」を開催
	女性活躍推進「夫婦のための『ワークライフバランス』セミナー」を開催

未来を担う
子どもの育成

社会貢献活動TOPICS

丸の内キッズジャンボリー2018に 「ワザ伝」プロジェクトを出展

「中小企業のモノづくりの素晴らしさを子どもたちに伝えたい」という思いを込めて、当法人が立ち上げた「ワザ伝」プロジェクト。たくさん子どもたちに、日本の「モノづくり」の魅力を伝えました。



プロの職人・技術者が子どもたちへ直接指導し、伝統の技や優れた技術に触れてもらう。次の世代に「モノづくり」への思いを伝えるためのワークショッププログラムが「ワザ伝」プロジェクトです。8月14日から16日の3日間開催された「丸の内キッズジャンボリー 2018」に「ワザ伝！日本のモノづくりを学ぼう！」と題して出展をしました。

日本が世界に誇る中小企業の「モノづくり」の素晴らしさや楽しさを子どもたちにあますことなく伝えました。子どもたちの真剣でいきいきとした表情がとても印象的でした。

ワーク
ショップ
出展内容

1日目

伝統工芸「鹿沼組子」で コースターを作ろう

(有)豊田木工所のご協力のもと、「鹿沼組子」のオリジナルコースターづくりにチャレンジ。クギを使わずに組んでさまざまな模様を表現する技に子どもたちは大興奮でした。



2日目

涼を感じる匠の技 江戸風鈴の絵付けを体験

「江戸風鈴」を製造している篠原まるよし風鈴のご協力のもと、風鈴の絵付け体験をしました。子どもたちは世界にひとつだけしかない風鈴を作りました。



3日目

金属加工の秘密に迫る！ 精密コマを作ろう

仙南マシナクラブ(株)岩沼精工、イケダ工機(株)のご協力のもと、金属の種類や加工方法を学び、コマづくりに挑戦。完成後の対戦は大変な盛り上がりでした。



未来を担う
子どもの育成

こども作文コンクール 「感謝の心を、未来につなぐ。」の実施

働く両親への感謝の気持ちや夢の仕事の仕事をテーマとした「こども作文コンクール」(主催読売新聞社、共催：あんしん財団)は今年で5回目を迎えました。過去最多の6,784点の応募作品の中から優秀作品を選び、11月に表彰式を行います。



経営者と
働く人の
心と体の健康

AMAROK経営者健康 あんしんアクションプロジェクト

AMAROK JAPAN®の全面協力のもと、大妻女子大学と共同研究で行う「リスクマネジメントの観点から経営者の健康問題に取り組む」本プロジェクト。7月にAMAROK日仏調査に関する中間発表が行われました。



※ AMAROK JAPAN：フランスのモンペリエ大学経営学部教授オリビエ・トレス氏が設立したAMAROK(中小企業経営者健康問題支援機構)の日本支部。AMAROKの活動・研究の紹介や、日本での実態調査に基づく中小企業経営者や個人事業主の健康問題を対象にした日仏共同・比較研究を主な活動としている。

企業の
発信力支援

中小企業の技術、魅力を発信 「モノづくり企業CM大賞」の実施

今年で4回目となる中堅・中小企業の技術力や企業の魅力を伝える自主制作CMを表彰する「モノづくり企業CM大賞」。受賞作品はTV放映されるなど、PRの機会も提供しています。今年度も10月から応募作品のエントリーを開始しました。



経営者と
働く人の
心と体の健康

中小企業のメンタルヘルス対策支援 こころの“あんしん”プロジェクト

中小企業のメンタルヘルス対策に取り組む「こころの“あんしん”プロジェクト」。専用WEBサイトでは、7月から新しいコンテンツを公開し、メンタルヘルス対策の課題を解決するための情報をさらに充実させました。

